

# 立命館経済學

第 40 卷 第 2 号

1991年6月

---

## 内 容

### 論 説

- 現代日本の対外経済関係分析についての覚え書き……岩 田 勝 雄 1
- ドイツ三月革命期における葉巻労働者の運動（下）…山 井 敏 章 28  
——生産協同組合の問題を中心に——
- カナダの農産物マーケティング・ボード……………松 原 豊 彦 59  
——その現状と課題——

### 研 究

- 光産業の構造と基軸製品の生成……………鄭 致 福 91  
——光産業形成史 I ——
- 1980年代韓国貿易構造分析……………裴 光 雄 122
- 1989～1990年度経済学部プロジェクト研究報告…………… 149

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第39巻・第6号

小檜山政克教授退任記念論文集

内 容

小檜山政克教授退任記念論文集の刊行にあたって……………	三 好 正 巳
ヒルファディングの創業者利得論……………	森 岡 孝 二
——拙論への批判にこたえて——	
国家社会主義と協同社会主義……………	大 野 節 夫
啓蒙専制と移行問題……………	今 井 光 太 郎
フレキシブル・スペシャライゼーション論と ポスト・フォーディズム……………	篠 田 武 司
いわゆるラーピン論文とその公表直後の波紋……………	岡 崎 栄 松
——執筆順序の問題を中心として——	
現存社会主義と「市場経済化」論……………	芦 田 文 夫
地域経済分析の基本視点について……………	杉 野 罔 明
マルクスの「自動機械体系」とFMS……………	高 木 彰
国家独占資本主義論における独占資本の 構造把握について……………	田 中 宏 道
J. Roemerの搾取論……………	甲 賀 光 秀
ヘーゲル生命論と初期マルクス……………	角 田 修 一
退任記念講義『社会主義思想の命運』……………	小 檜 山 政 克
小檜山政克教授の略歴と著作目録	
本年度会員業績・総目次	

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第40巻・第1号

論 説

不確実性の経済理論：覚書と展望（1）……………	鈴 木 登
——情報化社会における基底と位相を探って——	
投下労働量・労働生産性・労働交換率の測定……………	山 田 彌
——産業連関データによる日米経済の比較分析——	

Personal Saving, Labor Force Participation and Social Security Retirement Benefits in Japan……………	山 田 哲 司
---	---------

研 究

現代の「サービス諸部門」の 性格規定のための一考察……………	長 岡 弘 樹
エレクトロニクス巨大企業における半導体事業……………	肥 塚 浩

学位論文審査報告

中村平八『発展途上社会主義の研究』	
-------------------	--

発行所 立命館大学経済学会